# ミーティングリポート

今回は12月に行いました懇親会、そして1月に開催致しました第9回スポーツネットミーティング2014の様子をお届けします。

## ～懇 親 会～

2013年12月2日（月）に懇親会を開催致しました。毎月のスポーツネットミーティングに参加して頂いている整形外科医、理学療法士、スポーツ指導者、トップアスリート、トレーナー、学生を中心に約30名の方々にご参加頂き、様々な立場の方々と職種を超えた交流の場として、食事をしながら楽しいひとときを過ごしました。

このように、職種、年代、競技、立場の枠にとらわれずに様々な方々が集まって話をし、情報交換をすることができるのはとても貴重です。枠を超えたつながりを成長させていくことで、選手を取り巻く環境をもっともっと良くしていけると思います。今後も地域に密着した活動、繋がりの拡大を通じて、選手達を囲むスポーツ環境作りに努めていきたいと思います。

## 第9回スポーツネットミーティング2014

2014年1月12日（日）・13日（月・祝）に立命館大学朱雀キャンパスにて第9回スポーツネットミーティング2014を開催致しました。今回は『世界のスポーツを体感しよう！』と題しまして医科学部門、スポーツ部門に分けて開催しました。

医科学部門では、テーマを「医科学サポートの挑戦」として整形外科医、理学療法士、アスレティックトレーナー、ストレングス＆コンディショニングコーチ、バイオメカニスト、プロ野球選手などに、スポーツ傷害の実際、世界のスポーツの実情と日本との比較に関してお話して頂きました。また、今回初の試みとしてインターネットでアメリカと中継を繋ぎ、NBA ミネソタティンバーウルブスでスポーツパフォーマンスディレクターとして活躍している佐藤晃一氏に NBA チームの実態や活動内容、バスケットボール選手に対してのトレーニングに対する考え、パフォーマンス向上やシーズン中にコンディションを持続させるために行っていることなどを話して頂きました。

パネルディスカッションではトレーナーの方々や柔道整復師の先生に加え、大家友和選手（MLB トロントブルージェイズ）に参加して頂き、選手をサポートする側からの目線と選手の立場からの目線での話があり、参加者にとっては大変貴重な話だったと思います。

スポーツ部門では、テーマを「世界基準でスポーツを楽しもう！」として、スポーツ栄養やスポーツ経営の先生方よりそれぞれの分野からお話をして頂きました。スポーツ栄養では、普段の食事の取り方や試合前後での食事や補食の取り方に関してわかり易く説明して頂き、参加していた高校生達が熱心にメモを取っている姿が印象的でした。

パネルディスカッションでは現在活躍されているプロ野球選手やアメリカンフットボール選手、元プロバスケットボール選手に加えて、MLB ボストンレッドソックスにて日本人選手の通訳をされている松本重誠氏にお越し頂き、アメリカの野球事情に関してのお話や、普段テレビ中継を見るだけでは知ることのできないメジャーリーガー達の取り組み方に関してもお話して頂きました。講演者たちの話しを聞くことにより、夢や目標を持つことの重要さを感じることができました。

最後にはプレゼント抽選会を行い、選手達からプレゼントの授与をして頂きました。参加された高校生はもちろん学生や大人の方々にとっても、このような選手達と同じ空間で同じ時間を共有したことで感じることもあったと思います。快く講演を引き受けて下さった先生方、スポーツ選手の方々には大変感謝しております。両日併せてたくさんのご参加ありがとうございました。

今年度も毎月 1 回のスポーツネットミーティングを開催しますので、ご参加の程よろしくお願い致します。

＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜

### 次 回 の 開 催 予 定

次回の開催予定は、下記の通りです。個人的に質問のある方は少し早めにいらして下さい。この機会に是非ご参加下さい。

平成26年3月3日 「競技復帰に向けての役割と取り組み」